

令和4年度ゆざわ小町商工会 戦略・施策・事業評価結果の概要(5年間)

令和4年4月15日
ゆざわ小町商工会

「商工会創生プラン」(以下、「プラン」という。)は、10年先のあるべき姿と商工会活動を具体化するため、県内21商工会と県連合会が一体となって策定した5年間の取組計画です。ゆざわ小町商工会においてもこのプランに基づいて、平成29年度より地域内の実情に即した独自のアクションプログラムを展開してまいりました。

最終年度にあたる令和3年度の進捗状況を含め、5年間の戦略、施策、事業を対象に評価を行いましたので、その概要を次のとおり報告します。

1 評価の実施

▽評価方法

プランの体系を成している5つの戦略、8つの施策、25の事業を対象に、進捗状況の把握や課題を抽出し、進行管理や効果的な推進のため、「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や事業等の必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度評価を実施します。また、評価結果については評価委員会により、自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取組を通じて、改善点を今後の活動に反映させ、社会経済情勢の変化等に応じて常に見直しと改善を行いながら、アクションプログラムの着実な推進と経営支援活動の一層の拡充につなげていきます。

2 評価結果の概要

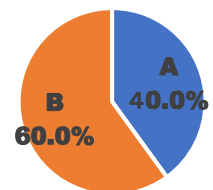
▽評価結果

評価結果は次のとおりであり、アクションプログラム全体としては「概ね順調」に推移しています。

戦略評価：5戦略	A(順調) 2戦略	B(概ね順調) 3戦略	C(一部未達成) - 戦略
----------	-----------	-------------	---------------

5つの戦略のうち、「プロ集団の商工会」「環境変化に強い商工会」がA評価、「育て・挑戦を支える商工会」「事業者が主役の商工会」「機動的・効率的な商工会」がB評価であり、概ね順調に進める事ができたという結果となりました。

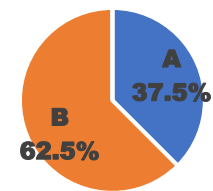
直面する新型コロナ対策支援と、ポストコロナを見据えた経営課題解決に向けた個社支援を積極的に推進したことが、新規加入と組織率改善につながり、更には安定した商工会運営を維持するための自己財源確保に結び付けることができました。



施策評価：8施策	A(順調) 3施策	B(概ね順調) 5施策	C(一部未達成) - 施策
----------	-----------	-------------	---------------

8施策のうち、C評価が解消され、A評価3施策・B評価5施策となり、概ね計画通りに進める事ができたという結果となりました。

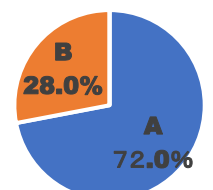
特に、「新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた事業者の事業継続と再構築支援の実施」では、コロナ支援施策の積極的支援やチームによる課題解決支援、巡回ガイドラインに基づいた伴走型個社支援、ICT導入支援に取り組みました。



事業評価：25事業	A(順調) 18事業	B(概ね順調) 7事業	C(改善が必要) - 事業
-----------	------------	-------------	---------------

25の事業のうち、C評価が解消され、A評価72%、B評価28%となり、概ね計画通りに進める事ができたという結果となりました。

特に、巡回相談の質的向上を図るために、チーム支援による個社支援が定着してきており、情報の共有と解決に向けたカンファレンス、更には解決提案や実行支援を通じて、支援スキルと質の向上に繋げることができました。



▽評価結果の活用

この度の評価結果は、令和4年4月からスタートした商工会成長プラン'22-26・アクションプログラムにおける今後の企画・立案に活用します。